

西荒屋小学校だより

9月学校評価号

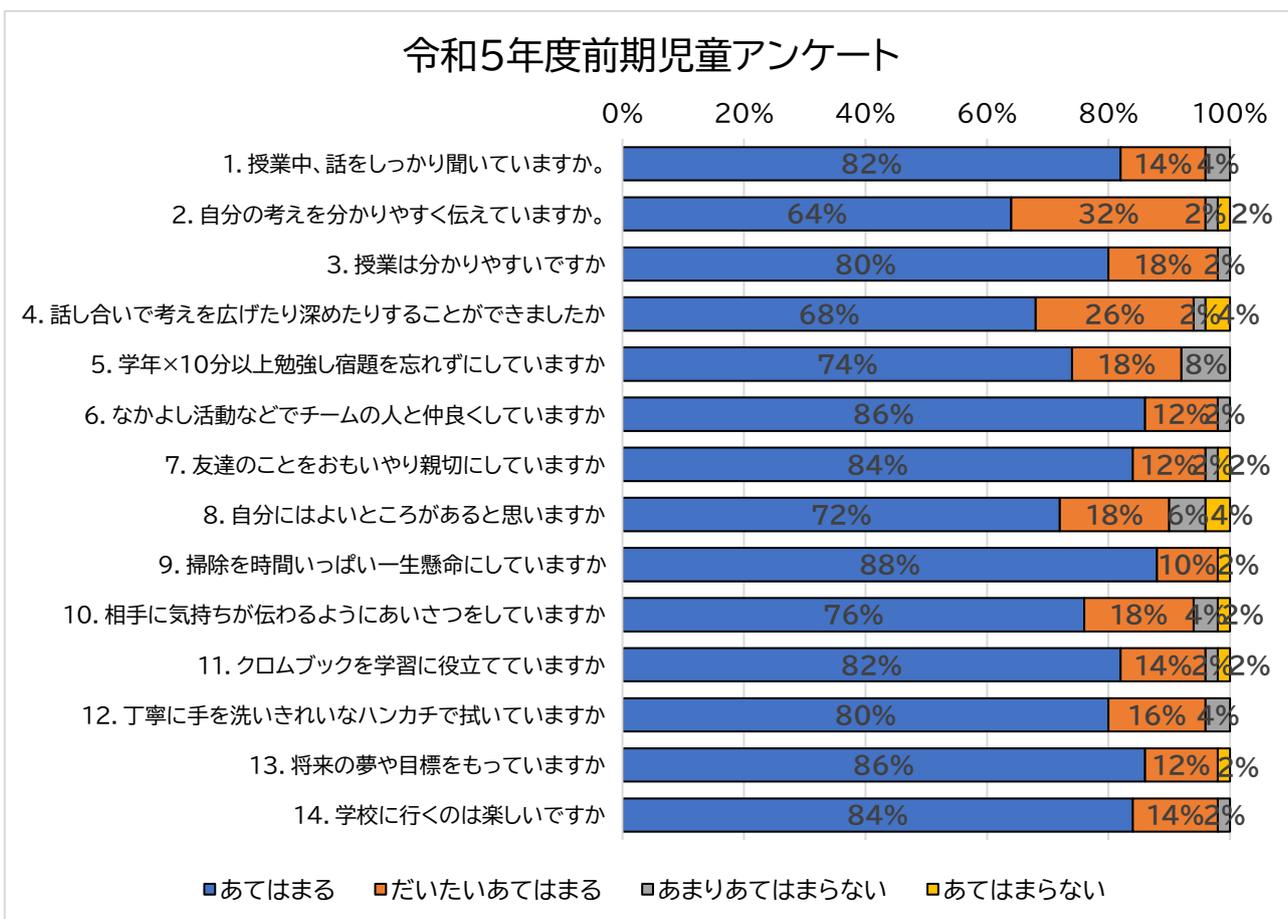
校訓 「至誠」

教育目標 「豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成」

令和5年9月15日 西荒屋小学校

前期学校評価アンケート結果について

保護者の皆さまには、ご多用の中アンケートにご協力をいただきありがとうございました。前期の児童アンケート・保護者アンケート結果を以下のとおりご報告いたします。



◎肯定的評価の割合が高い項目(A評価が80%以上になっている項目)

・「授業中話をしっかり聞いていますか」の項目が A 評価82%となっています。「聞くこと」は相手とのコミュニケーションを図る上で大変重要なスキルです。話の内容を理解するのはもちろんですが、話し手を尊重するというにもつながります。話すことが苦手な児童にとって、聞き手が一生懸命聞いてくれたり、頷きながら聞いてくれたりすることで安心して表現できるようになります。クラスの温かい人間関係の醸成にもつながります。学校では、授業中はもちろん朝の会や帰りの会、学級活動の時間など様々な場面を捉えて「聞くこと」の大切さについて子ども達に指導しています。今後も指導を継続していきます。

・「授業が分かりやすい」の項目が A 評価80%となっています。言うまでもなく学校の最も大切な役割は子ども達に学力をつけることです。その際、授業の質は重要な要素です。子ども達に「授業が分かりやすい」という評価を受けることは、教師にとって大変嬉しいことです。ただ、2%の児童は「あまりあてはまらない」と答えています。全ての児童が「分かった」「できた」を実感し、「学習することが楽しい」「もっと学びたい」と思える授業を目指し、日々努力をしていきます。

・「委員会活動やなかよし活動で、チームの人と協力してがんばっている」の項目が **A 評価86%** となっています。本校のよさは、児童数が少なく児童一人一人がお互いをよく知っていることです。児童自身も本校のよさとして認識しているところです。それが大変よく現れている結果だと思えます。今後も児童がお互いを認め合い、良好な人間関係がより深まるような活動を工夫し取り組んでいきます。

・「友達のことを思いやり親切にしている」の項目が **A 評価84%** となっています。昨年度、本校はいしかわ道徳教育推進事業の指定を受け、道徳の研究を行いました。今年度も道徳科の授業を中心に一年を通して「個性の伸長・思いやりの心を育む学級経営」を学習の基盤とし、様々な場面で子ども達の個性を伸ばし、思いやりの心が醸成されるよう取り組んできました。その成果のあらわれであると考えられます。

・「そうじを時間いっぱい一生懸命している」の項目の **A 評価が88%** でした。本校は進んで働く児童が多く見られます。勤労意欲の高い児童です。清掃などの当番活動や係活動等を通して、自己の役割や協働することの意義を理解し、社会の一員として役割を果たすために必要なことについて主体的に考えて行動する力がついているということが言えます。「みんなのために」「誰かのために」進んで働くことができる児童を育てていきたいと思っています。

・「クロムブックを学習や宿題に役立てている」の項目の **A 評価が82%** となっています。コロナ禍のため GIGA スクール構想が前倒しとなり、一人一台端末の整備がなされて3年目となります。本校児童はすでに自在に使いこなしています。教職員も、授業の中での効果的な活用方法について研修を進めているところです。学習道具の一つとしてさらに効果的な活用方法を探っていきたくと思っています。

・「丁寧な手洗いの後、きれいなハンカチでふいている」の **A 評価が80%** となっています。しっかりと取り組まれていることは大変よいことであると感じています。ただ、4%の児童が「あまりあてはまらない」と答えています。中にはハンカチを持ってきていない児童も見受けられます。ハンカチの所持は手洗いのみならず火災などの避難時にも必要です。手洗い指導と共にハンカチの所持についても今後指導していきます。ご家庭でもご協力をお願いします。

・「将来の夢や目標をもっている」の項目が **A 評価86%** と大変高くなっています。昨年度、道徳科の研究を中心に全ての教育活動を通して「個性の伸長」「親切・思いやり」を育む取組を行ってきました。年間を通した児童の心を耕す取組が、自分自身のよさの発見につながり、「将来、こんなふうになりたい」「自分のよさを生かしたい」と思えるようになったのではないかと考えます。今後も道徳科の授業を中心に児童自身のよさについて自らが気づいていけるような取組を行っていきます。

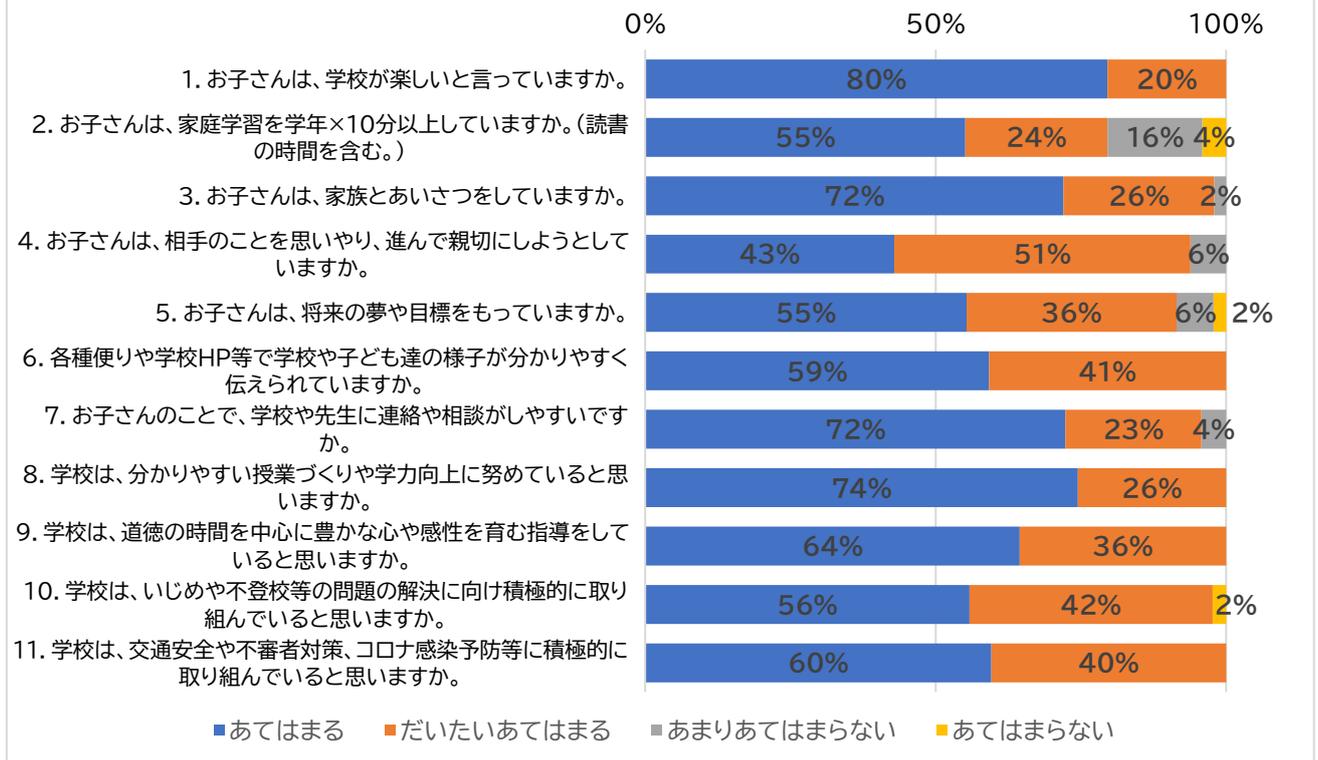
・「学校に行くのが楽しい」の項目が **A 評価84%** と大変高くなっています。何よりも嬉しい評価です。しかしながら2%の児童が否定的な評価をしており、それらの児童へのケアの必要性を感じます。一人一人の児童に目を向け、どの児童も伸び伸びと学校生活を送ることができるよう、一層努力して参ります。

■肯定的評価が低い項目

今年度前期結果では、A評価+B評価で90%未満になっている項目はありませんでした。児童が、学校生活を前向きに捉えていることは、とても嬉しいことです。

しかし、「自分の考えを分かりやすく伝えている(A 評価64%)(昨年度前期49%)」「自分にはよいところがある(A 評価72%)(昨年度前期57%)」の項目については、昨年度調査よりは向上しているものの、まだ自分に自信が持てなかつたり自己肯定感が十分感じられなかつたりする姿も見られます。今後、より一層一人一人の児童のよさに目を向け「褒め、認め、価値づける」ことを大切に、自己肯定感を高められるよう努めていきます。

令和5年度前期保護者アンケート



◎肯定的評価の割合が高い項目(A評価+B評価で95%以上になっている項目)
 ※大変ありがたいことにほとんどの項目において95%を超える評価をいただいています。

・「お子さんは学校が楽しいと言っている(100%)」これは大変嬉しい評価です。言うまでもなく学校は「すべての子ども達にとって楽しく過ごせる場所」であることを目指しています。今後も全ての子ども達が安心して過ごせる学校づくり、学級づくりを目指していきます。

・「各種便りや学校HP等で学校や子ども達の様子が分かりやすく伝えられている(100%)」「お子さんのことで学校や先生に連絡や相談がしやすい(95%)」についても、高い評価をいただいています。学校と保護者の皆様とのお子様についての情報共有がうまくできているためであると捉えています。学校と家庭の連携は、子ども達の健やかな成長に最も大切な車の両輪であると考えます。今後もこまめなHPの更新、また、より相談しやすい学校を目指し努力して参ります。

・「学校は、分かりやすい授業づくりや学力向上に努めていると思う(100%)」「学校は道徳の時間を中心に豊かな心や感性を育む指導をしている(100%)」と学習指導の面についても高評価となっています。学力をつけることは学校の大切な使命です。今後も子ども達の学力の向上に、また道徳的実践力を高めることに今後も尽力いたします。

・「学校はいじめや不登校等の問題の解決に向け積極的に取り組んでいる(98%)」「学校は交通安全や不審者対策、コロナ感染予防等に積極的に取り組んでいる(100%)」の項目につきましても高評価となっています。「いじめや不登校」の問題、「安全対策」共に、子ども達の安心・安全を考える上で重要な部分です。子ども達が安心して学べる学校となるよう、地域の皆様とも連携しながら努めて参ります。

・「**お子さんは家族と挨拶をしている(98%)**」の項目も高い評価となっています。挨拶は最低限の礼儀であり、大人になっても続く大切な習慣です。挨拶ができないと、相手からよくない印象をもたれることもあります。小さなころから挨拶をし、社会性を身につけることは大変重要であると考えます。ご家庭で「挨拶」の習慣が自然に身につくよう、引き続きお声かけをお願いいたします。

・「**将来の夢や目標をもっている(91%)**」の項目についても高い評価をいただいています。昨年度、道徳科の研究を中心に全ての教育活動を通して児童の心を耕す取組を行ったことが、自分自身のよさの発見につながったのではないかと考えます。今後も道徳科の授業を中心に児童自身のよさについて自らが気づいていけるような取組を行っていきます。

■肯定的評価が低い項目・気になる項目

・「**お子さんは家庭学習を 学年×10分以上していますか**」の項目は **A+B 評価で79%**と昨年度前期より若干評価が落ちています。**C 評価+D 評価の割合は2割程度**となっています。8割近くの子ども達に家庭学習の習慣がついているということが言える一方、2割の子ども達にはまだ十分に家庭学習の習慣がついていないということになります。家庭学習が習慣化されれば、できることが増えます。できることが増えれば、より学習に向かう意欲が高まり、好循環が生まれます。家庭学習の習慣付けは、小学校低学年から始めるのがおすすめです。小さい頃から家庭学習をすることが当たり前になれば、中学生になっても無理なく勉強ができます。子ども達の成長を長い目で見て、学習の習慣をつけてあげられるよう、ご家庭でもお声かけをお願いいたします。

◆ご意見等◆

○学校の先生方にどれだけご迷惑をおかけしているのか・・・と思っています。入学してから、できることが増え、毎日いろいろなことを語るようになりました。本当に感謝しかありません。担任の先生を始め、すべての先生方に心から感謝しています。

○いつも細かく見ていただき感謝しています。

○授業参観など、みんなが積極的に手を上げ発表している姿や、学年関係なく仲良くしている姿を見ると、小規模校も悪くないなと思います。学習面はもちろんの事ですが、心の教育も大切だと思うので、地域ぐるみで子供たちを育てていけたらいいと思います。

○いつもありがとうございます。難しい問題に対しても真摯に向き合う様子が見られてありがたく思っております。これからもどうぞよろしくお願い致します。

■ご意見、ありがとうございます。子ども達が元気に登校してくれること、学校を楽しみにしてくれること、意欲的に学習や様々な活動に取り組む姿勢が見られたり、それらの活動を通して子ども達の成長が見られたりすることは、職員にとって何よりの喜びです。今後も、「子どもが行きたい学校」「保護者が行かせたい学校」を目指し、教職員一丸となり、努力していきます。

○テトルは、いちいち開かないとメールがきたことがわからないので、アプリをみれば新着メールが来ていることがわかるようになると思います。

■ご意見、ありがとうございます。着信表示はアイコンの右端に表示されると思います。着信音の設定等、更に使いやすいものになるようテトルの機能についてサポートデスクに要望をあげていこうと思います。

